取扱説明書

日立井戸用浄水器

PE-25W形

このたびは日立井戸用浄水器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
●お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

もくじ

取り扱いについて

ページ

据え付け工事について（販売店様・工事店様用）

ページ

●据え付けは専門工事が必要です。販売店・工事店へ依頼し、お客様自身では行わないでください。
●ご購入の井戸用浄水器の型式確認は、ろ過タンクの表示をご覧ください。

安全上のご注意

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

絵表示の例

⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⃠	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

水道水の水質基準に適合した水を使用する

●身体の調子を損なうことがあります。
●定期的に保健所に依頼して水質検査を行ってください。

⚠注意

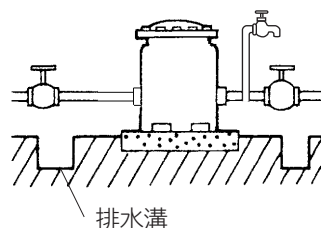
分解したり、修理・改造しない

●異常動作してけがをしたり、水漏れの原因になることがあります。
(修理は販売店などにご相談ください)

毎日の使いはじめには、数分間水を流してから使用する

●浄水器内に滞留している水が悪くなっている場合があります。
※流す水は飲料水以外の用途にご使用ください。

防水処理・排水処理されていない床面に設置しない

●水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。

※床面が防水処理・排水処理されていない場合の水漏れ被害については責任を負えません。
※製品の寿命などで水漏れを起こした場合、発見が遅れると周囲が水浸しになり、大きな補償問題になる場合があります。

浄水は長くくみ置きしないですぐに使用する

●残留塩素(除菌器組み合わせ時)が取り除かれておりますので、短時間で悪くなる恐れがあります。

ろ材(カートリッジ)は定期的に交換する

●安全な水を飲用するためです。

養魚用などの水に使用しない

●残留塩素(除菌器組み合わせ時)がわずかに残っていることがあり、魚が死ぬ場合があります。

温水(35℃以上)は通さない

●ろ材の性能低下や、変形・故障の原因になります。

入口側圧力は、400kPa以内で使用する

●水圧が400kPaを超えると、製品が破損し、事故の原因になることがあります。

製品の取り扱い時は、手袋をして作業を行う

●万一のけが防止のためです。

2日以上使わなかったら5～6分間以上流してから使用する

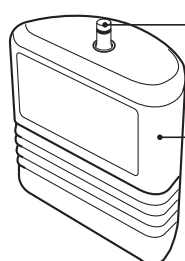
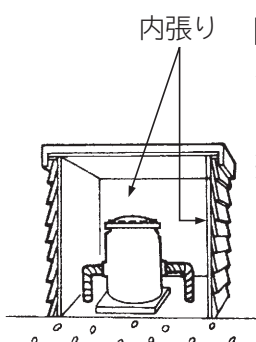
●浄水器内に滞留している水が悪くなっている場合があります。

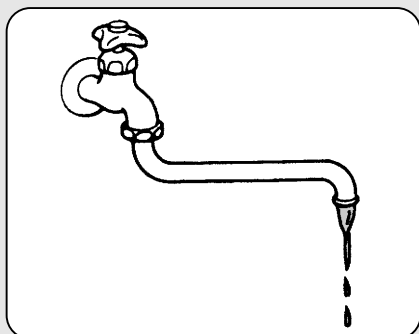
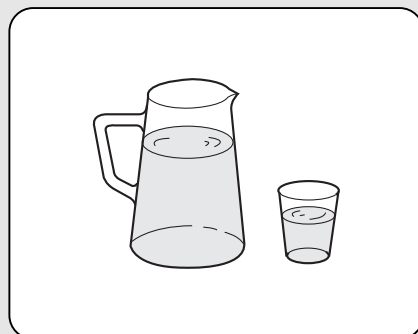
据え付けは、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼する

●ご自分で据え付け工事をされ、不備があると、水漏れの原因になります。

各部の名称と使いかた

製品は検査の上お届けしておりますが、輸送中の振動などで破損や付属品の脱落などがある場合がありますので、念のため確認してください。

付属品

使用上のご注意

カートリッジの交換について

●積算ろ過流量が増えてきますと、次のような現象が生じます。
このようなときは、カートリッジを交換してください。

水の出が悪い

水が濁る

■カートリッジの交換は、お買い上げの販売店にご依頼してください。
■カートリッジは別売部品として設定しております。

交換用カートリッジ

型式：E-25W
積算見積価格
17,000円(税別)
(2個入り)

※活性炭のみを交換する場合

交　換　用　ろ　材

型式：E-25FW
積算見積価格
5,500円(税別)
(2袋入り)

●ろ材(カートリッジ)の交換周期
「120,000L、約8か月(1日500L使用の場合)」

ご注意 交換周期については、あくまで目安です。井戸水の水質や使用水量、季節や配管の汚れ具合によって、寿命が短くなる場合もあります。

故障かな？と思ったら

症　状	点検するところ
水が出ない	●カートリッジの輸送用テープをはがしましたか。 ●ポンプが停止していませんか。 ●配管が凍結していませんか。 ●井戸水はありますか。
水量の減少が著しい	●カートリッジが目詰まりして、交換の時期になっています。
ろ材(活性炭)が出る	●集水管がへこんでいませんか。

仕　様

この製品は日本国内用です。海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ろ材(カートリッジ式)		粉末活性炭	最大使用圧力	400kPa
ろ過能力	残留塩素(2mg/L時)	120,000L（ろ過水量20L/分の時）	接続口径	25mm
	濁度（10度時）	90,000L（100kPaで通水の時）	逆止弁	内蔵
			製品質量	13kg(満水時34kg)

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

浄水器の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「一般ご相談窓口」の窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

5ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
※修理点検で浄水器本体以外に原因があった場合は、保証期間内でも有料になることがあります。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

品名	井戸用浄水器
形名	PE-25W形
製造番号	2000001など
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれてます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

修理に関するご相談は
エコーセンターへ
TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87
(受付時間)9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日･祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
家電ビジネス情報センターへ
TEL　0120-3121-19
FAX　0120-3121-34
(受付時間) 9:00～17:30（月～土）
日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

据え付け工事について（販売店様・工事店様用）

[工事をされる方へのお願い]

●製品機能が十分発揮できるように、この「据え付け工事について」の内容に沿って正しく据え付けてください。
●据え付け後は試運転を行い、水漏れや運転状態に異常がないか確認してください。

据え付け前の確認

■ 保健所に依頼して水質検査を行ってください。

●井戸水の水質により使用できない場合がありますので、水質検査を実施し、除去可能か確認してください。

除去できる成分

濁　　り	水に浮遊する30μm以上の濁りを除去します。 濁度20度以上の水はろ過できません。

ご注意 **浄水器は、飲料水(保健所で飲料水として適合した井戸水)をよりおいしくするためのものです。**
したがって、上表にあげている成分が飲料水中に含まれている場合に、その量を少なくすることができます。

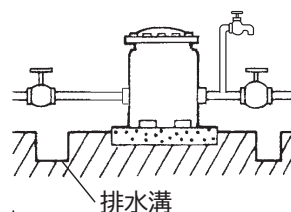
除去できない成分

鉄分(カナケ)	沸かすと赤い沈殿物になるカナケは除去できません。
マンガン	くみ上げたときはきれいでも、沸かすと黒色の沈殿物になります。 (黒カナケと呼ばれます)――― 流し台などを黒くします。
塩分(塩素イオン)	水に溶けている塩分を除いて真水に変えることはできません。 (海水など)
硬水(硬度分)	軟水に変えることはできません。
色　　度	除去できません。

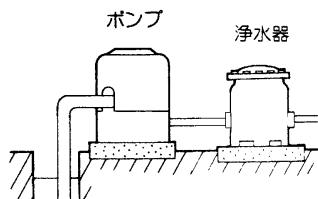
据え付け時のご注意

⚠注意

防水処理・排水処理されていない床面に設置しない

●水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。
※床面が防水処理・排水処理されていない場合の水漏れ被害については責任を負えません。

入口側圧力を確認する

●水圧が400kPaを超えると製品が破損し、事故の原因になることがあります。
●400kPaを超える場合は、入口側に市販の減圧弁を取り付けてください。

ポンプの吐出側に据え付けてください。

●吸込側に据え付けると抵抗になり、ポンプ性能が発揮できません。

水道管に直接配管することはさけてください。

●法律で禁止されております。また、水道水圧により水漏れや破損の原因となります。

散水用や池水用は別配管にしてください。

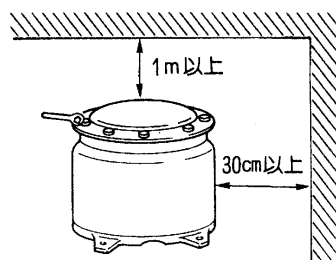
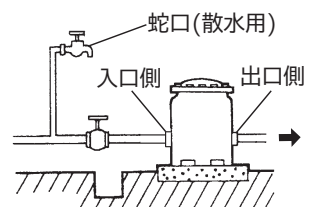
●カートリッジを長もちさせることができます。

温水器などの機器を取り付ける場合は、機器の仕様を確認してください。

●この浄水器は、30μmより小さい微粒子やカナケ(鉄分)を除去できませんので、温水器などの機器の故障の原因となる場合があります。

屋外で使用できますが、できるだけ風雨や直射日光が当たらないところに据え付けてください。

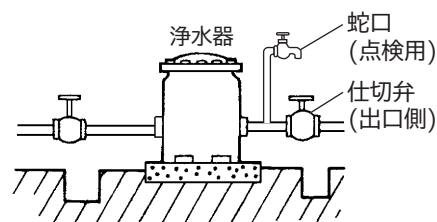
●製品を長もちさせるためです。
※屋外に据え付けるときは、収納小屋を作ってください。

点検・修理のしやすい場所を選んでください。

●カートリッジの交換や点検修理が容易に作業できます。

浄水器の入口側と出口側に仕切弁を取り付けてください。

●カートリッジの交換や点検修理時に必要です。

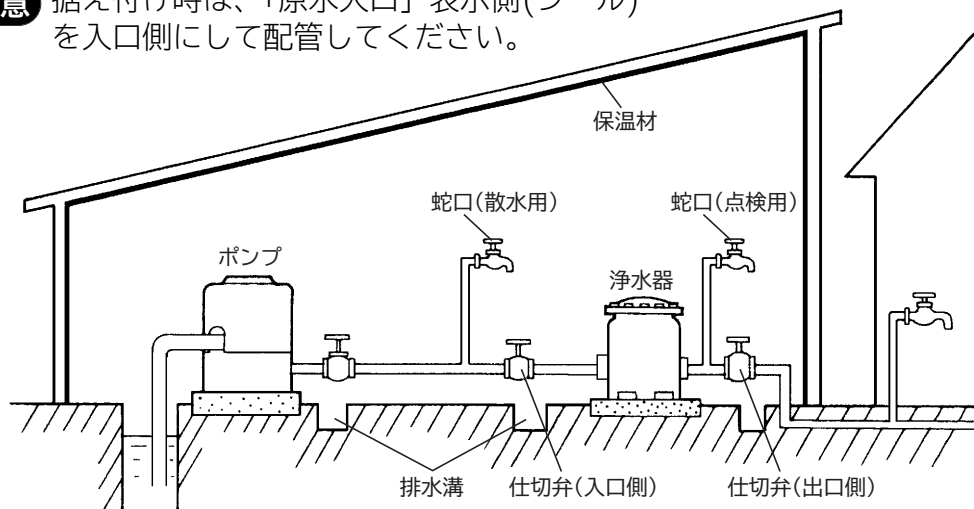
浄水器と出口側仕切弁の間に点検用蛇口を取り付けてください。

●初期使用時やカートリッジ交換時などは、一時的にろ材(活性炭)の微粉末が流れ出て、黒く濁った水が出ますので、点検用蛇口を開いて、透明な水になるまで出し続けてください。
(手順は10ページ「❶ 試運転」参照)

※黒く濁った水を流すと、温水器などの機器の故障の原因となる場合があります。
※黒く濁った水は飲用しないでください。
※次の場合にも、黒く濁った水が出ることがあります。
・点検修理したとき
・停電や故障によりポンプが停止したとき
・井戸枯れなどでポンプから空気混じりの水が送水されたとき
・凍結などで配管が破損したとき

設置工事について

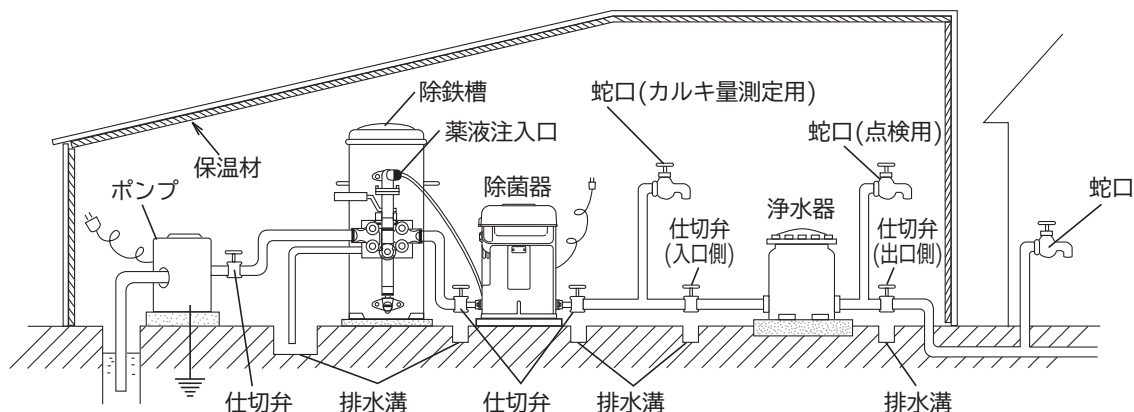
1 浄水器の据え付け

●水平に設置し、動かないようにボルトで固定します。
●基礎は沈下を防ぐためにコンクリートで作ることをお勧めします

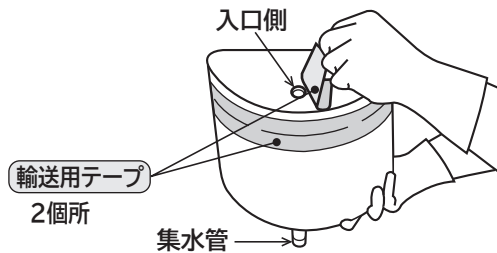
ご注意 据え付け時は、「原水入口」表示側(シール)を入口側にして配管してください。

2 配管

●硬質塩化ビニル管またはポリエチレン管で配管します。
●入口側・出口側には、仕切弁を取り付けてください。点検・修理の際に必要です。
●出口側の仕切弁と浄水器の間に、点検用蛇口を取り付けてください。
浄水器を出た水が黒く濁っていないか確認するためです。
●浄水器と点検用蛇口の間に、温水器などの機器を取り付けないでください。

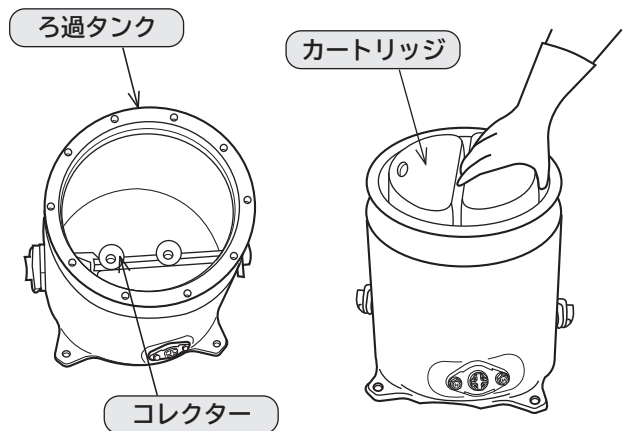
除鉄除菌システムとの組み合わせについて

■井戸水に鉄分(カナケ)や細菌が含まれている場合は、除鉄除菌システム(除菌器+除鉄槽)と組み合わせてご使用ください

ご注意 ●据え付ける前に保健所に依頼して、水質検査を行ってください。
●井戸水の水質により使用できない場合がありますので、除去可能か確認してください。

カートリッジの取り付けかた

1 カートリッジの輸送用テープをはがします。

ご注意

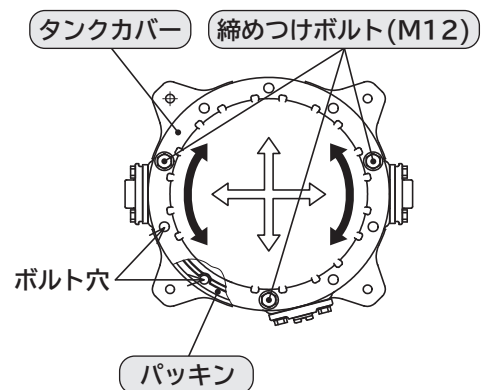
●集水管をへこまさないように注意してください。(ろ材が流れ出る原因になります)
●カートリッジの入口側を上向きにしてテープをはがしてください。(入口側を下向きにしますとろ材がこぼれます)

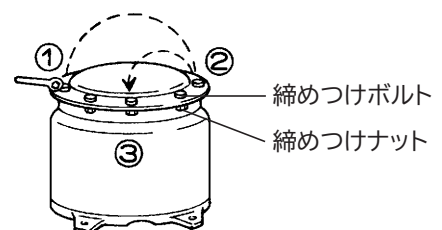
2 カートリッジの集水管をろ過タンク内のコレクターに差し込みます。

3 パッキンとタンクカバーを取り付けます。

1 ろ過タンクにパッキンとタンクカバーを載せ、締めつけボルトを3か所仮留めし、タンクカバーを⇔方向(上下左右)に微小に動かしてください。

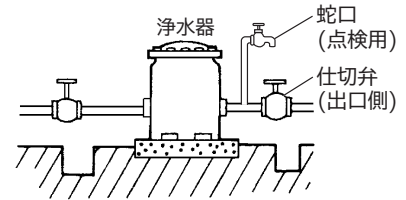
●パッキンのはみ出しや折れ曲がりが解消され定位置に修正されます。

2 タンクカバーを⟷方向に回し、ボルト穴の位置を合わせてください。

ご注意 タンクカバーとパッキンのボルト穴の位置が合わないと、パッキンが傷ついたり変形して、水漏れの原因になります。

3 残りの締めつけボルト(7本)を取り付け、対称位置のボルトを順次締めつけてください。

●ボルト、ナットの締めつけは、市販のM12(19mm)用スパナ(柄の長さ200mm程度)をご使用ください。
●ボルト、ナットの締めつけは、少しずつ強く締め、10本の締めつけが均等になるようにしてください。不均等な締めつけや、過大な締めつけは、水漏れやボルト破損の原因になります。

試運転と据え付け後の確認

❶ 試運転

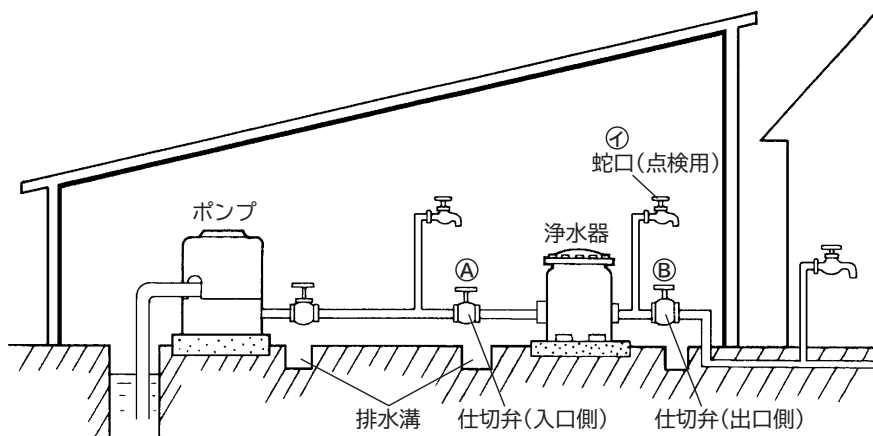
① 浄水器出口側の仕切弁を閉じます。
② ポンプを運転させます。
③ 浄水器出口側の点検用蛇口を開いて水を流します。
※始めは、ろ材(活性炭)の微粉末が流れ出て黒く濁った水が出ますので、透明な水になるまで出し続けてください。
④ 点検用蛇口を閉じ、浄水器出口側の仕切弁を開きます。

ご注意 初期使用時やカートリッジ交換時は、❶ 試運転を行い、透明な水になることを確認してください。
黒く濁った水を流すと、温水器などの機器の故障の原因となる場合があります。

❷ 据え付け後の確認

●各部の水漏れはありませんか。

カートリッジの交換について

■交換の手順

カートリッジは、2個同時に交換してください。

●「6」以降は、ドレンキャップを取り付けたあと、10ページの「カートリッジの取り付けかた」の項に従い、カートリッジを取り付けてください。また、カートリッジ交換後は試運転を行ってください。

お知らせ

活性炭のみを交換する場合は、交換用ろ材「E-25FW」の取扱説明書を参照してください。

お願い

使用済みカートリッジの廃棄につきましては、各自治体の条例などに従い、正しく廃棄願います。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　**電話（　　）　－**

ご購入年月日　　**平成　　年　　月　　日**

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12